

各種関連法規

- ・教育基本法・学校教育法
- ・各種審議会答申
- ・新学習指導要領(小・中・高)
- ・新教育要領(保育指針)
- ・民法改正(18歳成人)
- ・新型コロナウイルス対応(国・区)等

文京区教育委員会

- 文京区教育大綱
- 文京区教育ビジョン
- ・個が輝き共に生きる文京の教育
- 文京区教育委員会教育目標
- 教育振興計画、R4主要施策(視点)知・徳・体のバランス、地域との連携・協力、教育環境

保護者・地域の願い

- ・健康・安全・安心で楽しい学校生活
- ・学力向上、体力向上、健康な心身
- ・豊かな心の醸成、自己肯定感の向上
- ・基本的生活習慣の確立(挨拶・返事等)
- ・地域の担い手の育成
- ・伝統や文化の継承と発展 等

学校の教育目標

- よく考え、ねばり強くやりぬく子ども(知)
- 力を合わせて、人のためにつくす子ども(行)
- じょうぶなからだと心の豊かな子ども(体・徳)

児童の実態 ※暫定

- ・深い愛情に支えられて成長
- ・高い学習意欲、主体的な学び、学力
- ・特別な支援を必要とする児童の存在
- ・学年間で実態に差異(学力・生活等)
- ・学年間の交流が活発
- ・自己肯定感の向上余地
- ・体力の更なる向上(区全体) 等

【重点的に取り組む主な事項】

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止等**
 - ・家庭と協力し、児童の健康・安全を確保
 - ・学習内容の補充・維持・定着
- 学習指導要領の趣旨の実現**
 - ・今後の社会を生き抜く資質・能力の育成
 - ・主体的・対話的で深い学び
 - ・学年・学校段階間の円滑な接続
 - ・家庭・地域との連携・協力・多様性の尊重
 - ・健康な体づくり・心の教育の推進 等
- 学校の教育目標との関連**
 - 「よく考え、ねばり強くやりぬく子ども」
 - ・プログラミング的思考の育成・ICT活用
 - ・英語教育の充実・地域の教育力の活用
 - 「力を合わせて、人のためにつくす子ども」
 - ・いじめ・不登校の防止・道徳教育の充実
 - ・交流・共同学習の推進・言語環境の整備
 - 「じょうぶなからだと心の豊かな子ども」
 - ・基本的生活習慣の確立・群れ遊びの奨励
 - ・地域の伝統や文化の継承・発展・挨拶の励行

学校経営の基本方針(方策・考え方)

- “チーム湯島”－全ての教育力を湯島の子のために－
- ・全児童を全教職員で育成(協働、共通理解・共通実践)
- ・保護者・地域との連携・協力
- 開かれた学校－児童に開く・外に開く・未来に拓く－
- ・児童が主体的に学ぶ・コミュニティ・スクール
- ・地域で学ぶ・地域を学ぶ・地域の人と学ぶ
- ・これからの社会に必要な資質・能力の育成
- 学年間、学校段階間の円滑な接続
- ・「湯島スタンダード」の見直しと浸透

教職員に求める姿－堅牢な組織を作るために－

- ・プロ意識・同僚性と協働性・相互理解
- ・耐性・能率的な業務推進(働き方改革)
- ・コミュニケーション力と豊かな創造力
- ・率先垂範・法令遵守
- ・心身ともに健康－明るく、笑顔で、親切に－

学校の教育目標を具現化するために

授業の基盤となる生活指導	学習指導の充実(授業は教師の命)	研究、地域との連携、組織、予算等
①健康・安全の維持・管理の徹底 ※清潔で安全・安心な施設・設備の維持・管理、家庭との密な連携 ※自らの行動を律する ②学年・学級、専科、保健室経営の充実と連携 ※情報の共有化・共通実践 ③きまりや約束を守る指導の徹底 ※児童同士の学びあい ※低学年からの積み重ね ④いじめや不登校の察知と対応 ※児童のサインに敏感 ※全教職員で情報収集・共有 ※誠実な対応、適切な学びの場 ⑤集団での遊び・活動の奨励 ※朝遊び ※集団(同学年・異年齢)での遊び ⑥SC、専門員、指導員との連携 ※情報共有等相談機能の充実 ⑦家庭との連携(情報発信) ※よい面を積極的に	①R3年度の授業を踏まえて ※ウイルス対応を踏まえつつ充実を図る ②意欲をかきたて、主体的に解決し、充実感を味わわせる授業 ※教材研究、教材・教具の開発、習得と活用、論理的な説明、討論… ※思考力・表現力の育成、体力向上 ③学習指導要領の趣旨に沿った指導計画と実態に応じた指導と評価 ※学級・専科経営案、PDCA(週案)… ④道徳教育の充実(理解→実践力) ※別業の作成・実践、信頼される評価 学校全体で行う道徳教育の推進 ⑤教科指導の専門性の向上 授業公開、区小研究会参加(専門性向上)、経験と立場に応じた研修 ⑥多様な指導形態の効果的な活用 少人数指導、教科担任、指導補助 ⑦個別指導の充実 授業時間内、家庭学習 等	①研究の充実 ・研究協議会の活性化 ・研究成果の測定と改善 ・学習指導要領完全実施への対応 ②学年間・幼小・小中の円滑な接続 ・6年間を貫く柱「湯島スタンダード」 ・互恵性のある交流 ・年間計画に基づいた意図的な指導 ③家庭・地域との連携 ・生活指導、児童理解(家庭と共通実践) ・安全・安心：PTA、町会等との連携 ・学習指導(保護者・地域の授業参画) ④学校評価 ・コミュニティ・スクール・外部評価・内部評価 ⑤予算の適正で効率的な編成・執行 ・費用対効果の測定、中・長期的展望 ⑥継続的な取組み ・特別支援教育(交流及び共同学習、達成感を感じる個別指導)

「働かせ方改革」と「働き方改革」 ※教育の質の向上を犠牲にしてはならない

- 管理職としての「働かせ方改革」：その業務は(職員の質の向上につながるか、必要か、必要だとしたらいつか、協働か個人か、適した職種は、疲労感を伴うか…)、学校全体で行うこと、区へ要望すること…
- 全教職員としての「働き方改革」：仕事の進捗を自ら管理、仕事の軽重、効率的な方法…

育てたい児童の姿(長期的な目標)

よく考え、ねばり強く…自ら学び、考え、表現する子 自ら努力し、集中して学習する子 友達と意見を交流し、高め合う子 基礎・基本を正しく身に付ける子

力を合わせて、人のために…励まし合い協力し合える子 自分も相手を大切にすること 決まりや約束を守る子

じょうぶなからだと心の豊かな：運動が好きで、体を鍛える子 友達と群れて遊ぶ子 笑顔で挨拶や返事をする子
 相手の気持ちを感じ取る子 自分や友達を大切にすること